

平成30年度「オホーツクの流水と自然を守る寄付金」の用途について

皆様からいただいた寄附金は、一旦「オホーツクの流水と自然を守る基金」に積み立て、皆様からご指定いただいた目的に合った形で下記の事業に使わせていただきましたのでお知らせいたします。

※「オホーツクの流水と自然を守る寄附金」は、寄附をいただいた翌年度の事業に使わせていただきます。
(平成30年度にいただいた寄附金は、平成31年度の事業に使わせていただきました。)

平成31年度 オホーツクの流水と自然を守る基金充当事業の内訳

1. アザラシの保護活動などオホーツク海の海洋環境に関する事業 (延16,531名)

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
とっかりセンター指定管理経費	36,971,500円	36,971,500円	アザラシの保護活動では、アザラシの新生児保護や治療を行いました。また、治療を進めながらの飼育環境下では、アザラシの生理・生態等の基礎情報を収集し、将来に向けたノウハウを蓄積しております。
「オホーツクとっかりセンター」では、傷ついたアザラシや親からはぐれた幼獣を保護・治療し、野生復帰させる活動を行っています。この施設と保護活動を運営する経費に充当させていただきました。			
ガリヤ地区活性化事業	39,794,409円	33,897,254円	ガリヤ地区内の施設において、アザラシシーパラダイス敷地内の舗装化や施設及び備品の修繕、氷海展望塔冷却塔設備などの施設整備を行いました。
ガリヤ地区内にあるアザラシ保護施設や氷海展望塔、海洋・海象研究施設などの施設整備費用に充当させていただきました。			
オホーツクプログラム推進事業 (構想促進業務委託)	19,966,405円	17,524,389円	・オホーツクタワーで水温やプランクトン、流水初終日を観測し、ホームページ等でデータの公開を行いました。 ・大山山頂からレーダーで紋別周辺の流水分布を観測し、リアルタイムで情報公開を行いました。 ・チョウザメの海水飼育試験をはじめ、大学や試験研究機関が紋別市で実施した様々な共同研究や調査研究の受入れを行いました。
オホーツク海に関連した産業や学術研究に貢献することを目的として、海洋モニタリング観測や流水分布の観測などを行っています。この経費に充当させていただきました。			

2. 森林、湖沼、河川等の環境保全啓発活動に関する事業 (延5,713名)

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
北方圏国際シンポジウム開催事業	6,380,560円	5,980,560円	・R2.2.16~2.19開催。 学術シンポジウムには、研究者110名(内、海外研究者6名)の参加がありました。優れた発表を行った若手研究者を称える「青田昌秋賞」の受賞を目指し、活発な研究発表や議論が行われました。 また、市民や子どもを対象とした関連行事として次の様々なシンポジウムやイベントを行い、のべ2,109名の参加がありました。 ・オープンイベント「極限環境から『生活』を見つめる」 ・油污対策と環境保護フォーラム ・オホーツクへふるさとの海 ・オホーツク海洋環境保全セミナー ・オホーツク地域の暴風雪を考える ・森から海の連環を考えるシンポジウム ・オホーツク・テロワールシンポジウム ・教育シンポジウム～中学生の部～(中学生による研究発表) ・子ども流水シンポジウム(小学生向けの特別授業)
紋別市が昭和61年より毎年開催している「北方圏国際シンポジウム」は、『オホーツク海と流水』をテーマに国内外の研究者による氷海・海洋研究の発信や情報交換の場として定着しています。この開催経費に充当させていただきました。			
オホーツク魚の市民植樹祭事業	600,000円	600,000円	・R1.5.19開催。 24回目の開催となった令和元年度は、350名の方に参加していただき、市有林大山団地に300本を植樹しました。
緑の循環森林認証推進事業	5,035,483円	4,204,183円	・紋別市全森林面積65,703haのうち認証森林面積は58,356ha、認証率は89%となりました。 ・一般森林所有者の森林認証取得を推進しました。 ・認証材活用住宅を建築し、広く認証材をPRしました。
森林作業員長期就労促進事業	1,071,580円	1,071,580円	・森林作業員47名の方に奨励金を支給しました。
林道・公園施設等維持補修経費	6,097,757円	4,148,018円	・林道及び森林公園の維持補修工事を計13本発注し、各施設の機能保全に努めました。また、林道大山線の除雪については計25回の出動となりました。
紋別市内における林道及びオホーツク森林公園の機能保全のため維持管理補修等に充当させていただきました。			

公害対策事務経費			
紋別市は、オホーツク海に注ぐ渚滑川や、海に隣接するコムケ湖といった水資源が豊富です。大切な水資源を守るための水質検査分析経費に充当させていただきます。	3,434,716円	3,409,476円	・市内6河川（7地点）で年に2～4回、2湖沼（3地点）で年3回の水質検査分析を行いました。いずれも水質に問題はありませんでした。
最終処分場運営管理経費 （水質土壌分析業務委託及び 乾電池・蛍光灯の処理委託）			
昭和52年から使用している紋別市廃棄物埋立処分場の維持管理基準に上げられている水質検査及び土壌分析経費及び使用済み乾電池・蛍光灯の処理経費に充当させていただきます。	4,310,655円	4,310,655円	・地下水2カ所（上流・下流）「環境基準28項目+追加項目3項目」を測定しました。 ・放流水「環境基準41項目+3項目」を測定し維持データを公表しています。 ・浸出水、土壌分析、発生ガス、地温、地盤沈下量を測定しています。 ・使用済み乾電池・蛍光灯を7tを処理。

3. 市内経済の活性化に関する事業（延2,518名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
商店街活性化対策事業			
中心市街地における空き地・空き店舗の解消を図り、中心市街地に活気を呼び戻すため、催事の実施や空き店舗活用時の家賃補助等を行うための事業費に充当させていただきます。	7,060,660円	5,000,000円	・商店街振興組合等が行う、活力ある商店街と消費者の密着を図ることを目的とした催事に対する補助を行いました。 ・紋別市商店街連合会が行う、商店街の活性化や魅力ある商店街づくりの促進を目的とした事業に対する補助を行いました。 ・中心市街地の若手経営者等で形成されている団体が行う、担い手育成の活動等に対する補助を行いました。 ・商店街振興組合の区域内に点在する、空き地・空き店舗を解消して、賑わい性のある商店街づくりの促進を目的として、出店に係る家賃や借地料、店舗改修費等に対する補助を行いました。
商業環境整備促進事業補助金			
快適な商業環境づくりの促進と商業の助長を図り、以て健全な市民生活に寄与することを目的として、中小企業事業者が行う店舗の近代化等の整備拡充に係る事業に対する補助を行うための事業費に充当させていただきます。	1,787,989円	1,602,392円	・商業の助長発展のための快適な商業環境づくりを促進することを目的として、店舗改修等に係る費用の一部の補助を行いました。
中小企業チャレンジ支援事業			
地域の若手や担い手などが、創業・第二創業や新たなものづくりなどの革新的な取組にチャレンジしやすい環境整備を目的として、創業に要する経費や先駆的な取組を行う中小企業に対し、経費の一部を補助を行うための事業費に充当させていただきます。	3,397,608円	3,397,608円	・中小企業の新たな事業の創出を促進し、本市の産業の活性化及び発展を図ることを目的として、創業に要する経費の一部を補助しました。 ・新たなものづくりなどの先駆的な取組を行う中小企業に対し、事業費の一部を補助しました。

4. 次世代を担う人材育成に関する事業（延5,876名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
学習サポーター配置事業			
市内の学校に学習サポーターを配置し、少人数指導によるきめ細かな指導を行うことで、次代を担う子どもたちの教育環境向上を図るための経費に充当させていただきます。	15,906千円	14,595,286円	・学習サポーターを市内小中学校に6人配置することができ、子ども達の教育環境向上を図ることが出来ました。
子ども未来塾開催事業			
市内小中学生が、将来の夢を持ち、その夢に向かって自ら学ぶ力を育てるとともに、生まれ育ったまちへの誇りや郷土愛、社会参画意識を育成するための事業経費に充当させていただきます。	635千円	634,820円	・小学校ではロコ・ソラーレ、中学校ではCM・PVディレクター、モーショングラフィッカーを学校に招いての講演を実施することができ、各分野で働く生の声を子ども達に伝えることができ、将来を考える機会の提供が出来ました。
家庭学習支援事業			
子どもたちの将来に役立つ、社会に通用する力を身につけるため、土曜日公設塾を開設し、家庭学習の定着を推進して基礎学力の向上を図るための事業費に充当させていただきます。	1,163千円	457,840円	・27名の生徒が登録し、スタディサプリ（塾講師授業動画）を活用して勉強することで、家庭学習の時間の増加と、家庭学習の定着が増進され、学力の向上につながりました。
小学校施設整備事業			
学校、PTAの要望事項を考慮し、計画的に施設整備を実施するための経費に充当させていただきます。	41,309,568円	16,569,568円	・潮見小学校煙突の石綿の撤去を行いました。 ・紋別、南丘、渚滑小学校のトイレを洋式便器にする改修を行いました。 ・南丘小学校教室の床仕上げ取替えを行いました。 ・紋別、潮見、渚滑、上渚滑小学校の旧調理場の改修を行いました。 ・紋別、潮見、南丘小学校に網戸を設置しました。

生涯学習センター運営管理経費	48,048,000円	27,342,486円	・宿泊、日帰り、共催事業として計18事業行い市内子どもたちの健全育成を図ることができました。また、延べ宿泊者数や利用者数もオープンした平成30年度と比べ、増加しており地域の生涯学習活動の拠点として開所することができました。
地域の生涯学習活動の拠点であり、体験活動プログラム等により子どもたちの健全育成を図る、紋別生涯学習センターの運営管理経費に充当させていただきました。			
音楽合宿誘致事業	3,200,000円	3,000,000円	・国内を代表するクラシックの音楽家を講師として招き、クラシック音楽家を志す学生などを対象としたセミナーを開催しました。心豊かな音楽に慣れ親しみ、優れた若手音楽家の育成と音楽を通じてのまちづくりに寄与することができました。
地域の芸術文化振興を図るため、音楽合宿の誘致に係る経費に充当させていただきました。			

5. 医療、福祉又は子育て支援の充実に関する事業（延11,205名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
休日夜間急病センター運営管理事業	155,854,252	60,500,000円	・医師をはじめとした、スタッフの確保、適切な施設および医療器材の維持・管理を行うことができ、通年（366日）開院することができました。
紋別市にとって喫緊の課題である、逼迫した地域医療体制再構築に際し、休日夜間急病センターの運営管理経費に充当させていただきました。			

6. 人口減少対策に関する事業（延2,455名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
雇用開発及びUターン促進事業	9,236,165円	7,000,000円	・求職者やUターン希望者に対する情報提供及び相談業務、また市内事業所の雇用開発などを行いました。 ・道外で行われるUターンや移住に係るイベントへ出展し、Uターン希望者や移住希望者に対する相談業務を行いました。 ・紋別市へのUターンに係る宣伝広告として、Facebookによる広告を実施しました。 ・事業の周知のため、パンフレット等を作成しました。 ・Uターンに係る助成や資格取得費用の一部助成などに対する補助を行いました。
求人・求職者及びUターン希望者に対する情報提供や相談業務など、雇用の確保に向け取り組みに係る経費に充当させていただきました。			
紋別暮らし促進事業	5,324,939円	3,000,000円	・人口減少に歯止めをかける対策の一つとして、定住・二地域居住を希望している方に対し、生活に必要な家具や家電を備え付けた住宅を整備し、紋別暮らしを体験してもらい、定住等につなげるための事業を実施しました。
紋別市への移住・定住を促進するため、一定期間「紋別暮らし」を体験することができる「お試し住宅」の管理・運営・PR経費等に充当させていただきました。			

7. 公共施設の整備に関する事業（延915名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
スキー場整備事業	50,743千円	5,000,000円	大山スキー場の圧雪車購入や第1リフトの整備を実施することができました。
オホーツク海を一望できる「大山スキー場」を、安心・安全に利用するための整備費等に充当させていただきました。			

8. その他、市長が必要と認める事業（延70,007名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
観光イベント事業補助金	66,579,773	42,818,097円	・もんべつ観光港まつり 20,368,563 ・もんべつグルメまつり 3,850,323 ・もんべつ流水まつりなど 42,360,887 市内各種イベントに活用させて頂き、地域の活性化が図られました。
市内3大まつり（「港まつり」「グルメまつり」「流水まつり」）の他、市民が中心となったイベント活動などの充実を図り、地域の活性化を推進するための経費に充当させていただきました。			
国際交流サロン運営事業	5,335,511円	2,981,903円	●国際交流サロン来館者数のべ3,317人（外国人：2,309人、日本人：1,008人） ●次の様々な事業を行い、国籍問わず多くの方に参加いただきました。 ・日本語講座 ・夏の交流会…運動会 ・冬の交流会…生活ガイドダンスやもちつきを実施 ・社会科見学会…救急時の訓練や市内産業、観光施設等を見学 ・盆踊り大会参加 ・日本文化体験講座…日本食・和菓子調理体験、浴衣着付け体験、写真の撮り方、アレンジフラワー、書道、茶道、折り紙、和太鼓、カラオケの講座をそれぞれ実施 ・写真展…外国人住民が市内を撮影した写真を展示。 ・料理教室…市内の子どもと外国人が料理を通じて交流しました。
外国人技能実習生など外国人住民との交流拠点として、平成30年に「国際交流サロン」を開設し、各種行事で生活の質向上や市民との交流を行っております。国際交流サロンの運営や日本語講座や交流会などを行うための経費に充当させていただきました。			

<p>広域紋別病院企業団負担金（拡大分）</p>			
<p>広域紋別病院はオホーツク海沿岸のほぼ中央に位置する紋別市にある総合病院です。 西紋別地域2次医療圏は、神奈川県より広大な面積をカバーしており、その役割を果たすために17診療科を有しております。 地域住民に安心して暮らせる医療の提供を持続するための経費に充当させていただきました。</p>	<p>374,409,000円</p>	<p>373,900,000円</p>	<p>・常勤医師数の増加など、診療体制の整備拡充が図られました。これにより、外来診療の拡大だけでなく心臓カテーテル検査の実施ができるようになるなど、地域住民にとりましては、身近な医療機関で良質な医療の提供が受けられることとなり、患者の負担軽減が図られることとなりました。また、少子高齢化が急速に進んでいる西紋別地域において、在宅医療環境の整備も喫緊の課題ですが、検診・訪問診療担当医を配置できるようになり、在宅医療環境の整備を図ることができました。</p>
<p>紋別空港利用促進事業</p>			
<p>オホーツク紋別空港は、オホーツク海沿岸のほぼ中央に位置する紋別市にある地方空港です。 紋別空港利用者エリアの遠紋地域は千葉県とほぼ同じ面積(5,148.28Km²)で、首都圏と直接つながっている空港です。 空路があるおかげで、地域医療の維持や観光客の誘客など、地域住民の健康と地域経済の活性化のための経費として充当させていただきました。</p>	<p>207,244,515</p>	<p>87,800,000円</p>	<p>・搭乗者対策事業 ・市民旅行補助事業 ・路線維持活性化・地域医療維持のために、安定した搭乗者数確保に活用させていただき、地域医療の維持・地域経済の活性化が図られました。</p>

お一人で複数の使いみち指定がありますので、寄附者数と各事業への寄附者は一致しません。
なお、前年度からの繰越や、予算化の時期の関係から、平成30年度の寄附金総額とは一致しません。